

株式会社愛工機器製作所 中期経営計画

◆Challenge2020◆ (2018年4月～2021年3月)

1. 中期経営計画 策定の目的

当社は2020年に創立50周年の節目を迎えます。この間日本の基板業界を取り巻く環境は大きく変化し、現在は海外メーカーを含む厳しい競争に晒されています。幸い当社はお客様からの支援や社員の皆さんの協力に支えられてこれまで事業を継続してきました。今後更に発展するためには会社の課題をはっきりさせ、これを乗り越えていかねばなりません。

ここに当社として初の試みである、今後3年間を見据えた中期経営計画「Challenge2020」を策定しました。この計画の中で、会社の「なりたい姿」「解決すべき課題」「自分達がやるべき事」を明確にしたので、私達全員で計画と目標を共有し、より強い愛工機器を作るため、共に歩んでいきたいと思えます。

2. 当社を取り巻く事業環境の変化と対応

1) 現状総括

①パッケージコア事業

現状：パッケージコア製造で一定の地位を確保

課題：変化する市場で顧客の要求する品質・納期・物量の確保と。次世代技術の対応

②プリント基板事業

現状：価格競争激化に加え、設備老朽化と人員不足により、市場の要求に追従出来ていない

課題：要求に対応できる生産能力と品質を持つ工場へ脱皮



**両事業の課題を克服し、更に強い会社となるため
 道筋として中期経営計画「Challenge2020」を定める**

3. 中期経営計画理念

1) 中期経営計画ビジョン

ステークホルダーの満足を実現する

挑戦し 成長し 勝ち続ける企業を目指す

中期経営理念

**No.1の強みを持つ
 「ものづくり企業」を目指す!**

技術力を磨き、製品付加価値の向上を図る

従業員が安心して働ける会社を目指す